

北地域まちづくり新聞

かわら版

第115号

(発行) 大口町北地域自治組織 (協力) 大口町 地域協働課

2022. 6. 1(水無月)

第9回定期総会を開催

4月23日(土)、大口町健康文化センター4階ほほえみホールにて、「大口町北地域自治組織第9回定期総会」を開催しました。舟橋浩司議長の進行で、提出された議案は全て賛成多数で承認され、令和4年度のスタートをきりました。



総会終了後は、大口町歴史民俗資料館の西松学芸員による講演「北地域の災害史～入鹿切れから伊勢湾台風～」を受け、私たちの愛する地域の歴史や先人達の苦労を学びました。

令和3年度事業部会報告と感想

◇防犯・交通安全部会

昨年に続きコロナ禍で活動が制限される中、青色防犯パトロール、北小学校での自転車教室、連れ去り防止教室、部会内研修を実施することができました。大口町の交通事故減少に少なからず貢献できたのではないかと思います。

◇防災部会

新型コロナ禍でも安否確認訓練、避難所開設研修、児童防災標語募集、防災倉庫点検と用品使用研修、コラムでの啓発など多くの事業を全員で工夫し、併せて小学校・行政区・町等々多くの組織の協働によって実施できました。

◇福祉部会

令和2年度に続き、本年度もコロナ禍で「福祉の集い」などのイベントを計画するも実施できませんでした。そのため福祉部会員を対象とした、「地域カルテ」や「地域包括ケアシステム」の勉強会を実施し、地域の福祉に関する仕組みや、課題を学びました。

◇環境部会

【環境パトロール】

- ① 随時巡回パトロール実施
- ② 啓発看板の設置及び維持・管理活動
- ③ 北地域秋のごみゼロ運動実施

【空地を利用した美化活動】

ふれあい花壇の花植え(春・秋4地区約80名参加)コロナ禍でも各種の活動を実施できました。

私たちは、大口町北地域自治組織とともにまちづくりに取り組んでいます。

有志の皆さんと
五条川の保存活動を
進めています。

大口町 NPO 登録団体
わくわくおおぐち21



中日保安設備株式会社

代表取締役 舟橋 浩司

本社 丹羽郡大口町外坪一丁目43番地1

電話 0587-95-1284 (代)

FAX 0587-95-3964

令和3年度大口町北地域自治組織決算について

収入決算額：4,096,806円 支出決算額：2,408,592円 次年度繰越額：1,688,214円

[収入の部]

(単位：円)

項目	R3年度予算額	R3年度決算額	比較	摘要
1 会費	0	0	0	
2 委託料	3,150,673	2,440,149	△710,524	町協働委託料 (運営、地域づくり事業 1,805,420円、課題解決事業 634,729円)
3 諸収入	101,851	288,181	186,330	広告料、ペットボトルキャップ収集、 セブンイレブン記念財団等
4 寄付金	0	6,000	6,000	寄付金
5 前年度繰越	1,362,476	1,362,476	0	
合計	4,915,000	4,096,806	△818,194	

[支出の部]

(単位：円)

項目	R3年度予算額	R3年度決算額	比較	摘要
1 運営事業	2,509,000	1,451,206	△1,057,794	定期総会、事務員人件費 役員活動費等
2 地域づくり 事業	958,000	385,180	△572,820	広報事業等 150,541円 かわら版作成等 環境事業 175,265円 花壇整備等
3 課題解決事 業	1,448,000	572,206	△875,794	防犯事業 242,700円 自転車教室、交通安全教室 青色パトロール、防犯教室 防災事業 377,449円 避難・防災訓練 防災用備品等整備
小計	4,915,000	2,408,592	△2,506,408	
次年度繰越額	—	1,688,214	1,688,214	
合計	4,915,000	4,096,806	△818,194	

△…予算額と比較し少額だったもの(コロナ禍による事業縮小によるものです)

🌸 記念植樹を行いました 🌸

4月11日(月)に、大口町北地域自治組織の事務所が、大口北防災センター内に開設されたことを記念し、藤田金生会長が、かんえつざくら おおぐち観鋭桜の記念植樹を行いました。

※おおぐち観鋭桜とは…大口町の古来種であるエドヒガンの冬芽をクローン培養技術により育てた桜です。名称は、初代町長の社本鋭郎氏に敬意を表したものです。



【防災センター前 花壇】